

神の王国をもたらす (1)

神聖な命の拡大としての神の王国は、神の永遠の行政のためである

聖書：ルカ 17:21. マルコ 4:3, 8, 26. ヨハネ 3:5. ローマ 14:17. 啓 21:1-4. 22:1-5, 14

- I. 今日の主の行動の方向は、神聖な命の拡大としての神の王国をもたらすことであり、それは神の永遠の行政のためです——ルカ 17:21. マルコ 4:3, 8, 26. ヨハネ 3:3, 5. コロサイ 1:13 :
- A. 神の王国は実際において、召会時代において信者たちの中へとまかれたキリストご自身です——ルカ 17:21. マルコ 4:3, 8, 26。
- B. 神の王国は、キリストの増し加わりの中で拡大して、拡張された来たるべき王国となります。それは、主が彼の再来の時にもたらすものです——ヨハネ 3:30. ルカ 19:12, 15 前半. 啓 11:15 :
1. これは、石（キリスト）が大きな山（千年期の王国）となることによって表徴されており、ダニエル第 2 章 34 節から 35 節において啓示されているようにです。
  2. 神のこの拡張された来たるべき王国は、新天新地における神の宇宙的な統治となり、神の永遠の行政のためであって、キリストの中で神の永遠のエコノミーを完成し、永遠において神の究極的に完成された家庭の行政となります——啓 21:2-3, 9-23. 22:1-3。
- II. 神の王国は、救い主キリストご自身です——ルカ 17:21 :
- A. 救い主がいる所にはどこにでも、神の王国があります。
- B. 神の王国は救い主と共にあり、彼は彼の弟子たちに神の王国をもたらします——22 節。
- C. 神の王国は、命の種としての救い主が、神の選ばれた民の中へとまかれて、領域へと発展することです。神はその領域を彼の王国として、彼の神聖な命の中で支配することができます——マルコ 4:3, 8, 26 :
1. 王国への入り口は、再生であり、王国の発展は、信者たちの神聖な命における成長です——ヨハネ 3:5. II ペテロ 1:3-11。
  2. キリストは復活した時から、彼の信者たちの内側にいます。こういうわけで、神の王国は今日、召会の内側にあります——ヨハネ 14:20. ローマ 8:10. 14:17。
  3. 王国は召会生活であり、その中で忠信な信者たちは生活し、それは発展して来たるべき王国となり、千年期に勝利を得た聖徒たちによって褒賞として受け継がれます——ガラテヤ 5:21. エペソ 5:5. 啓 20:4, 6。
  4. 最終的に、神の王国は、神の永遠の王国としての新エルサレムにおいて、すなわち神の永遠の命の永遠の祝福の永遠の領域としての新エルサレムにおいて究極的に完成し、神のすべての贖われた者はこの祝福を新天新地で永遠にわたって享受します——21:1-4. 22:1-5, 14。
  5. そのような王国は、すなわち、神の王国は、主イエスが福音として、また良きおとずれとして、神の命から離れていた人たちに宣べ伝えたものです——ルカ 4:43. エペソ 4:18。

Ⅲ. わたしたちは、王国と召会との関係を見る必要があります——マタイ 16:18-19. ローマ 14:17 :

A. 聖書はまず王国を提示し、それから、召会を提示しています。王国の出現が召会を生み出します——マタイ 4:23. 16:18-19 :

1. 神の命は、神の王国です。神聖な命は、王国であり、この命が召会を生み出します——ヨハネ 3:3, 5. マタイ 7:14, 21. 19:17, 29. 25:46 :

- a. 王国は、命が行動し、働き、支配し、統治するための命の領域です。それは、命がその目的を完成するためです。この領域が王国です。
- b. 福音は、神聖な命をもたらし、この命にはその領域があり、その領域は王国です。神聖な命とその領域は、召会を生み出します——Ⅱテモテ 1:10。

2. 王国は、召会の実際です。ですから、わたしたちは、王国の命を離れては、召会生活をする事ができません——マタイ 5:3. 16:18-19. 啓 1:9 :

- a. 天の王国の実際は（マタイ第 5 章—第 7 章）、召会生活の内容です。王国の実際がなければ、召会は空虚なものです。
- b. 王国の命が召会生活という結果となるのですから、わたしたちは、団体的に王国の命の中で生活するとき、自然に召会生活をするようになります——ローマ 14:17。

3. 召会の実際としての王国がなければ、召会は建造されることができません——マタイ 16:18-19 :

- a. 召会は、王国の権威を通して生み出されます。
- b. 王国のかぎは、召会の建造を可能とするために与えられています—— 19 節. 18:18. 参照、ヨハネ 20:23。

B. 真の召会は、この時代における神の王国です。今日、信者たちは、召会の中で王国の生活をしています——マタイ 16:18-19. 18:17-18. 13:44-46. ローマ 14:17. I コリント 4:20. エペソ 2:19. コロサイ 4:11. 啓 1:4-6 :

- 1. 主イエスは、召会について語るたびに、召会を王国と関連づけて述べました。このことは、王国と召会がいかに密接にかかわっているかを示しています——マタイ 16:18-19. 18:17-18. ローマ 14:17. I コリント 4:20. エペソ 2:19. コロサイ 4:11。
- 2. わたしたちは、王国としての召会の中で、王国の支配、管理、取り扱い、訓練の下にあります——I コリント 6:9-10. ガラテヤ 5:19-21. エペソ 5:5。
- 3. わたしたちは、神聖な三一の分与の下にある人たちとして、召会の中で王国の生活をし、神聖な命において成長し、発展して、ついには円熟に到達する必要があります——Ⅱコリント 13:14. Ⅱペテロ 1:5-11。

C. 召会は、王国をもたらします。召会の働きは、神の王国をもたらすことです——マタイ 6:10. 12:22-29. 啓 11:15. 12:10 :

- 1. 召会が生み出されたのは、王国をもたらすためです——マタイ 16:18-19. 18:17-18. 啓 1:6, 9. 11:15 :
- a. 地上での召会の働きは、神の王国をもたらすことです。召会の働きは、神の王国の原則によって管理されています。
- b. 召会には、天のみこころを地にもたらして、それを地上で遂行する責任があり

ます——マタイ 6:10. 7:21. 12:50。

2. 召会は、祈って神の王国をもたらすべきです。もし何の祈りもないなら、王国は来ることができません—— 6:10 :

a. 召会は、天の出口であって、天の権威が地上で表現されるようにしなければなりません—— 16:18-19. 18:18。

b. 真の祈りとは、神と同労することであって、彼の王国を地にもたらし、彼のみこころを地上で遂行します—— 6:10. II コリント 10:4。

© 2016 *Living Stream Ministry*